



アランテックHCフルコンタクト・フローティング・ルーフ



アランテックHCは、プレミアム・ハニカム・フルコンタクト・アルミ製インターナル・フローティング・ルーフ（AIFR）です。

アランテックHCは、API 650およびEN 14015に準拠して設計されています。ルーフの死荷重と外周シールによる摩擦力の合計に対し、抗力が3 lbs/ft（約4.5 kg/m）以上の状態で、最低200%の浮力比を確保しています。比重は0.7または貯蔵されている石油製品のいずれか小さい方に基づいて設計されています。

メインパネル（標準タイプ）の大きさは1524mm x 3048mm x 38mmです。リムパネル（異型タイプ）はタンクの直径に合わせて設計されます。各パネルは、剛性を高めるためにフィラーまたはアルミ製ハニカム構造で構成され、アルミ製シートはシール溶接され、完全に密閉された浮力室を形成します。

各パネルには蒸気検知ポートが設けられており、計画されている運転休止期間にパネル内の気化燃料の有無を確認することが可能です。損傷したパネルは簡単に交換でき、比較的安価です。すべてのパネルは出荷前に工場で検査および試験されています。

組み立てられたルーフ・システムの構造強度は、パネルの機械的な固定構造とクランプによって確保されています。

優位性

気化燃料空間の排除：フローティング・ルーフの下での気化燃料空間を排除します。

メンテナンス・フリー：試験室のテストにより、当社の特許取得済みのフックとピンのジョイントは、溶接された継ぎ目とほぼ同等の効率の継ぎ目を提供することが証明されています。

厚さ：外側の金属シートの厚さはAPI 最小要求値の2.5倍です。

気化燃料損失の低減（密閉度の向上）：当社のケーブル・サスペンション・システムを使用することで、気化燃料損失をさらに低減できます。

フローティング・ルーフ構造の高強度化と気化燃料保持：特許取得済みのフックおよびピン・ジョイントは、高い強度と気化燃料保持性能を実現します。試験室による試験により、米国EPAの損失係数の16倍の効率が実証されています。

デザインの特徴

エッジ・クロージャと貫通部はすべてのパネルにシール溶接されています：接着剤による接合部と潜在的な漏れを排除します。たわみを最小限に抑えながら強度を最大限に高めます。

すべてのパネルのテスト・プラグ：テストされた各パネルに蒸気漏れがないことが確認されているので、自信を持って高温作業許可証を発行できます。

フックとピンで接合されたパネル間の設計：強度、剛性、耐久性を最大限に高めます。メンテナンスと点検が容易です。接合部からの気化燃料損失を最小限に抑えます。

上部と下部のシート厚さ各0.050 inch（約1.3 mm）：耐穿刺性、耐腐食性、耐久性、強度、安全性の向上、溶接性を考慮して選定されています。